

県 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

農業用排水施設整備事業 川之江地区

愛 媛 県

# 土 地 改 良 事 業 計 画 書

	ページ		ページ
第1章 目的	1	1 営農計画の概要	7
第2章 地域及び地積	1	2 土地利用区分	7
第1節 地域	1	3 作付方式	7
第2節 地積	1	4 生産計画	7
第3章 現況	2	5 労働改善計画	(該当なし) 7
第1節 気象及び海象	2	6 級地別土地利用区分	(該当なし) 7
1 一般気象	2	7 土地配分計画	(該当なし) 7
2 特殊気象	2	第3節 用水計画	8
3 海象	(該当なし) 2	1 計画基準年	8
第2節 土地状況	3	2 計画かんがい方式	8
1 地形、土壌及び侵食の程度	3	3 計画用水系統	8
2 土地分類	(該当なし) 3	4 計画用水量	8
3 土地利用の状況	3	5 水源計画	(該当なし) 8
4 土地所有の状況	3	第4節 排水計画	(該当なし) 8
第3節 水利状況	4	第5節 道路計画	(該当なし) 8
1 用水状況	4	第6節 農用地造成計画	(該当なし) 8
2 排水状況	(該当なし) 4	第7節 洪水調節計画	(該当なし) 8
3 河川状況	(該当なし) 4	第8節 干拓計画	(該当なし) 8
第4節 道路現況	(該当なし) 4	第9節 農用地整備計画	(該当なし) 8
第5節 地域農業の概況	5	第10節 老朽ため池改修計画	(該当なし) 8
1 産業別就業人口	5	第5章 主要工事計画	8
2 経営耕地広狭別経営体数及び耕地の 分散状況並びに専業別農家数	5	第1節 用水施設	8
3 動力農機具及び主要家畜頭数	5	1 貯水池	(該当なし) 8
4 主要作物作付状況	6	2 頭首工	(該当なし) 8
5 農業の動向	6	3 揚水機	8
第6節 地域環境の概況	6	4 用水路	9
第4章 一般計画	7	5 その他かんがい施設	(該当なし) 9
第1節 事業計画の要旨	7	第2節 排水施設	(該当なし) 9
1 要旨	7	第3節 道路及び索道	(該当なし) 9
2 事業別面積	7	第4節 農用地造成	(該当なし) 9
第2節 営農計画及び土地利用計画	7	第5節 洪水調節施設	(該当なし) 9
		第6節 干拓施設	(該当なし) 9

第7節 農用地整備施設	(該当なし)	9
第8節 老朽ため池改修施設	(該当なし)	9
第6章 附帯工事計画	(該当なし)	9
第7章 工事の着手及び完了の予定時期		9
第8章 環境との調和への配慮		9
第9章 換地計画の概要	(該当なし)	9
第10章 事業費の総額及び内訳		9, 10
第11章 効用		11
第12章 関連する事業		11
第13章 現況・計画図面		11
1 現況平面図		11
2 計画平面図及び土地利用計画図		11
3 主要構造図		11

## 第1章 目 的

本地区は、昭和45～昭和56年度にかけて県営かんがい排水事業川之江地区により、地域の基幹となるかんがい施設を造成し、二級河川金生川両岸に広がる水田及び樹園地の農業用水を確保してきた。

しかし、築造後40年以上が経過し、経年劣化に伴う故障等のリスクが高まるとともに、施設の機能低下や機能喪失が懸念されているため、機能診断調査を実施したところ、弁類、ポンプ施設等の老朽化が著しいことが確認された。今後、パイプラインを構成する施設に重大な故障や損傷等が発生した場合、用水の安定供給に支障をきたす恐れがあるため、施設の整備補修が急務となっている。

よって、本事業により、施設の機能保全対策を実施し、施設の長寿命化と農業用水の安定供給を図るものである。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
農業用排水施設整備事業 (水利施設等整備事業)	愛媛県四国中央市 川之江町、金生町下分、金生町山田井、上分町、妻鳥町、 金田町三角寺、金田町金川、金田町半田、 川滝町下山、川滝町領家、柴生町、下川町

### 第2節 地 積

(第2表)

事業名	現況地目	田	畑	雑種地	山林	その他	計	備考
	地区名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用排水 施設整備事業 (水利施設等整備事業)	川之江	241.9	223.9				465.8	
	計		241.9	223.9				465.8

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	四国中央	かんがい期	非かんがい期	計 又は平均	備 考
観測期間	1991～2020	5月～9月	10月～4月		
平均気温(℃)		24.2	10.8	16.4	
降水量	平均(mm)	882.8	561.7	1,444.5	
	基準年	-	-	-	
降水日数	平均(日)	52.1	60.9	120.4	
	基準年	-	-	-	
根雪期間	月 日～月 日 日間				
無霜期間	月 日～月 日 日間				
最多風向	西	最大風速 (風向)		15.9m/s (西)	

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名 四国中央	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備 考
	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	数 量	年 月 日	発 生 確 率	
観測期間 1978年～2024年																
最大日雨量(mm)	316.0	H2 9 18	1/ 65	294.0	H16 10 20	1/ 46	246.0	H16 9 29	1/ 21	236.5	H23 5 29	1/ 18	236.0	H16 8 17	1/ 18	1978～2024
最大時間雨量(mm)	61.0	H25 9 4	1/ 25	60.0	H1 8 27	1/ 23	59.0	H18 8 30	1/ 21	56.0	H16 9 29	1/ 16	54.0	H16 8 17	1/ 13	1978～2024
最大4時間雨量 (mm)																
最大連続雨量(mm)																
最大連続干天日数 (日)																

3 海 象 (該当なし)

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地区区分	田						畑・その他						受益地標高(m)		備考	
		1/1000以下	1/1000~1/100	1/100~1/20	1/20~1/11.5	1/11.5以上	計	3°以下	3°~8°	8°~15°		15°~20°	20°以上	計	最高		最低
										8°~10°	10°~15°						
農業用排水施設整備事業	面積(ha)			83.1	22.6	136.2	241.9	39.4	111.1	20.2	52.8				223.5	348.3	3.1
	比率(%)			18	4.9	29.3	52.0	8.5	23.9	4.3	11.3				48.0		

(第4表-1-2)

土壌統(区)名	土壌統(区)区分一覧表										面積(ha)		備考
	土壌断面							堆積様式	母材	事業名			
	色	腐植層	礫層	酸化沈殿物	土性					泥炭層 黒泥層 及び グライ層	農業用排水施設整備事業	計	
					表土	下層土	一層						
蓼沼統-1	灰色/黄褐	なし	なし	なし	粘質~強粘質	強粘質	-	なし	洪積	非固結水成岩	241.9	241.9	
四倉統-1	灰色/灰色	なし	なし	あり	強粘質	強粘質	-	なし	水積	非固結水成岩			
宝田統-1	灰色/灰色	なし	なし	あり	壤質~粘質	粘質	-	なし	水積	非固結水成岩			
宝田統-2	灰色/灰色	なし	なし	あり	壤質~粘質	粘質	-	なし	水積	非固結水成岩			
清武統-1	灰色/灰色	なし	なし	あり	壤質	壤質	-	なし	水積	非固結水成岩			
加茂統-1	灰色/灰色	なし	なし	あり	壤質	壤質	-	なし	水積	非固結水成岩			
富曾亀統-1	灰色/青灰	なし	なし	なし	強粘質	強粘質	-	グライ層あり	水積	非固結水成岩			
川滝統-1	灰色/灰色	なし	あり	あり	壤質~粘質	壤質~強粘質	-	なし	水積	非固結水成岩			
川滝統-3	-	-	-	-	-	-	-	-	残積	変成岩			
国領統-1	灰色/灰色	なし	あり	あり	壤質	壤質	-	なし	水積	非固結水成岩			
追子野木統-1	灰色/灰色	なし	あり	あり	壤質	壤質	-	なし	水積	非固結水成岩			
久世田統-2	灰色/灰色	なし	あり	あり	壤質~粘質	粘質	-	なし	水積	非固結水成岩			
久世田統-3	灰色/灰色	なし	あり	あり	壤質~粘質	粘質	-	なし	水積	非固結水成岩			
高城統-1	黄褐/黄褐	なし	あり	なし	壤粘質	壤粘質	-	-	残積	固結水成岩			
高城統-2	黄褐/黄褐	なし	あり	なし	壤粘質	壤粘質	-	-	残積	固結水成岩			
計											465.8	465.8	

2 土地分類 (該当なし)

3 土地利用の状況

(第4表-3)

事業名	地区別	耕地							山林		採草放牧地(ha)	原野(ha)	その他(ha)	計(ha)	備考	
		水田		普通畑(ha)	牧草畑(ha)	果樹園(ha)	桑園(ha)	茶園(ha)	その他(ha)	用材林(ha)						薪炭林(ha)
		一毛作田(ha)	二毛作田以上(ha)													
農業用排水施設整備事業	川之江	241.9						223.9						465.8		
	計	241.9						223.9						465.8		

4 土地所有の状況

(第4表-4-1)

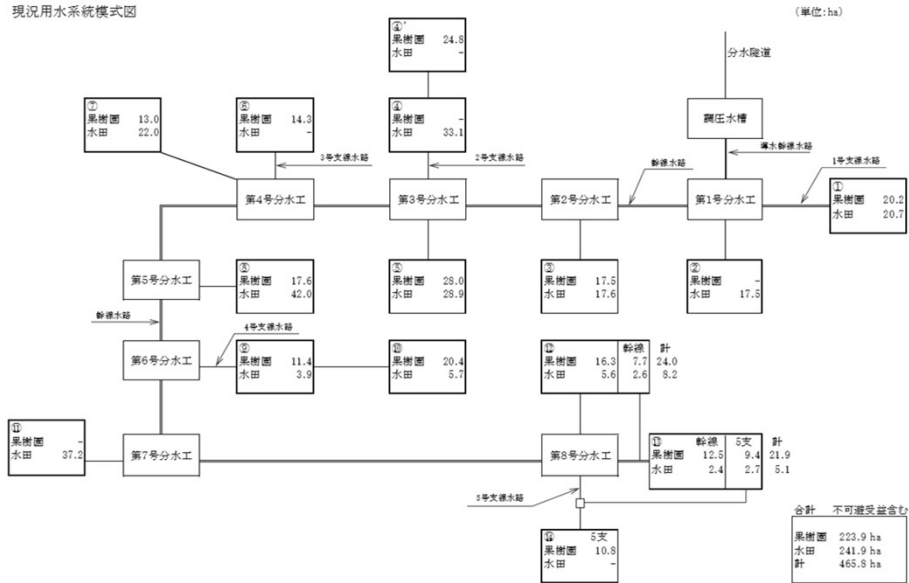
事業名	区分	所有別		計	備考
		個人所有	法人所有		
農業用排水施設整備事業	面積(ha)	454	12	465.8	
	受益者数	1,835	36	1,871	
	筆数(筆)	6,374	99	6,473	
	権利関係	所有権 使用貸借権 賃借権	使用貸借権 賃借権		
	備考(関係受益者数)	1,835	36	1,871	

第3節 水利状況

1 用水状況

(1) 用水系統

現況用水系統模式図



(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権	延取水量	備考
		50ha以上		50~10ha		10ha以下								
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m <sup>3</sup> /s	箇所	m <sup>3</sup> /s	
農業用排水施設整備事業	貯水池	1	465.8					1	465.8	1	0.49			
	井堰													
	自然取入口													
	揚水機													
	その他													
合計	1	465.8					1	465.8	1	0.49				

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	箇所数 (箇所)	受益面積 (ha)	構造	規模	新設又は 更新年月日	改修を必要とする理由	備考
農業用排水施設整備事業	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機	4	-	片吸込渦巻ポンプ	φ100~φ150	1979年	老朽化	
	用水路							
合計	幹線・支線水路		465.8	-	-	-	老朽化	

(3) 用水に関する被害状況 (該当なし)

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 (該当なし)

2 排水状況 (該当なし)

3 河川状況 (該当なし)

第4節 道路現況 (該当なし)





4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名			四国中央市						計	平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積(ha)			976						976	976		
作物名	区分		作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当収量 (kg/10a)		
	田	表作	稲	X	-					X	-	-
裏作		麦類	X	-					X	-	-	
小計		-						-	-	-		
畑	野菜類		202	-					202	-	20.7	
	豆類		4	-					4	-	0.4	
	小計		206						206	-	21.1	
樹園地	果樹類		X	-					X	-	-	
	小計		-						-	-	-	
計			206						206		21.1	
市町村別 延作付率 (%)												

5 農業の動向

(第7表-5)

項目	農 家			土 地			主要作物			大家畜			動力農機具			その他	地域 指定等	備考
	B	A		B	A		B	A		B	A		B	A				
変化の状況 (H22年を 100とする 指数)	農業経営体数	81.8	69.0	耕地	84.5	79.6	水稻	89.1	-	乳用牛	-	-	田植機			特農	農林業 センサス A:令和年 (2) B:平成年 (27)	
	専業農家数			田	87.4	79.4	麦類	-	-	肉用牛	-	-	トラクター					
	第一種 兼業農家数			畑	94.9	146.2	豆類	125.0	100.0	豚	65.3	53.7	コンバイン					
	第二種 兼業農家数			樹園地	68.4	56.1	野菜類	88.8	90.2	採卵鶏(100羽)	58.1	32.7						
	農業 従事者数	73.2	56.4				果樹類	-	-									
変化の理由	農業従業者の高齢化、後継者の減少、作物価格低迷、少子化など社会的条件により、減少している。			農業従業者の高齢化、後継者の減少などにより減少している。畑については、畑作振興により増加している。			左記理由より、水稻の作付面積は減少傾向にあるが、一部の作物は行政の支援等により、維持している。			農家数の減少に伴い減少している。								

第6節 地域環境の概況

自然環境

本地区は濠洲に面しており、平野部は瀬戸内海気候に属し、温暖で少雨の特徴を示し、年平均降水量が約1440mm、年平均気温が約16℃となっている。

また、愛媛・徳島県境付近を源流とする金生川が地区を横断し、川之江町で瀬戸内海に注いでおり、平地は商工業地や宅地、水田として利用されている。

社会環境

本地区を含む四国中央市の産業は、紙産業が全国屈指の生産機能を有し、市の基幹産業としての役割を担い発展してきた。交通網については、JR予讃線が海岸線近くを走り、本地区の平野部に川之江駅が設置されている。道路では、四国縦貫・横断自動車道(松山自動車道、高松自動車道、徳島自動車道、高知自動車道)、国道11号、国道192号等を骨格とし、主要地方道、県道、幹線道が補完して成り立っている。高速道路が交差する交通の要衝であり、高速道路網の整備により、三島川之江IC付近での商業の集積が著しく、商業都市としても発展している。

生産環境

平野部では水田農業が営まれ、地域の特産である里芋への転作が進んでいる。また、平野を囲む丘陵地や山地では、柑橘栽培が展開されている。

しかし、農家の高齢化による農家戸数の減少、後継者不足や鳥獣被害による不作付地の拡大が進み、作付面積の維持が課題となっている。今後、農業経営の安定や生産性の向上を図り、持続可能な農業経営を確立させるとともに、活力のある農業振興に取り組む必要がある。



第3節 用水計画

1 計画基準年

昭和39年（1/10年確率）

2 計画かんがい方式

水田：湛水かんがい

輪換畑：うね間かんがい

樹園地：散水かんがい

3 計画用水系統

別添 計画用水系統図のとおり

4 計画用水量

(1) かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)		水田かんがい		畑地かんがい			田畑輪換						消費 水量 (m <sup>3</sup> / s)	損 失 量 (%)	粗用水量		備考		
		事業名		計		普通期			代かき期			水田かんがい					畑地かんがい			平均 最大 (m <sup>3</sup> /s)	
		農業用 排水 施設 整備 事業	計	普通期	代かき期	面積 (ha)	一日当計 画平均か ん水深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)	面積 (ha)	普通期	代かき期	面積 (ha)	一日当計 画平均か ん水深 (mm/日)	平均 間断 日数 (日)			面積 (ha)				
				計画平 均単位 用水量 (mm)	計画代 かき単 位用水 量(mm)					計画平 均単位 用水量 (mm)	計画代 かき単 位用水 量(mm)										
川之江	農業 用水	465.8	465.8	—	—	—	2.3~ 4.0	7	223.9	16.9	125.0	169.3	2~4	8	72.6	—	15 40	—	0.49	転作率 30%	

(2) 営農飲雑用水

(該当なし)

5 水源計画

(該当なし)

第4節 排水計画

(該当なし)

第5節 道路計画

(該当なし)

第6節 農用地造成計画

(該当なし)

第7節 洪水調節計画

(該当なし)

第8節 干拓計画

(該当なし)

第9節 農用地整備計画

(該当なし)

第10節 老朽ため池改修計画

(該当なし)

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1 貯水池

(該当なし)

2 頭首工

(該当なし)

3 揚水機

項目 名称	位置	排水量 (m <sup>3</sup> /s)	揚程 (m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	形式	口径 (mm)	台数 (台)	形式	動力 (kW)	台数 (台)	
第1ポンプ場 (横川)	2号支線水路	2.652	—	46	片吸込渦 巻ポンプ	150	1	モーター	37	1	
第2ポンプ場 (横川)	2号支線水路	2.652	—	47	片吸込渦 巻ポンプ	150	1	モーター	37	1	
第1ポンプ場 (黒岩)	5号支線水路	2.136	—	65	片吸込渦 巻ポンプ	150	1	モーター	45	1	
第2ポンプ場 (黒岩)	5号支線水路	1.08	—	75	片吸込渦 巻ポンプ	100	1	モーター	30	1	

4 用水路

(第17表-4)

区分	支配面積 (ha)		通水量 (m <sup>3</sup> /s)	延長 (km)			構 造	こう配	主要 構造物	備考
	事 業 名			総延長	開きよ	その他				
	農業用排水 施設整備事業	計								
導水幹線水路	465.8	465.8	0.490	0.222		0.222	制水弁, ディスクバルブ, 流量計, 電気設備, 建屋, 分水工	—		
幹線水路	424.9	424.9	0.406 ～ 0.036	12.413		12.413	緊急遮断弁, 制水弁, 空気弁, 排泥弁, 流量計, 水管橋, 分水工弁室	—		
1号支線水路	40.9	40.9	0.048	1.621		1.621	制水弁, 空気弁, 排泥弁, 水管橋	—		
2号支線水路	57.9	57.9	0.065 ～ 0.014	0.422		0.422	制水弁, 空気弁, 排泥弁, 流量計	—		
4号支線水路	41.4	41.4	0.066 ～ 0.046	1.597		1.597	制水弁, 空気弁, 排泥弁, 流量計	—		
5号支線水路	22.9	22.9	0.012	0.873		0.873	制水弁, 空気弁, 排泥弁, 流量計	—		
計	465.8	465.8		17.148		17.148				

5 その他かんがい施設 (該当なし)

第2節 排水施設 (該当なし)

第3節 道路及び索道 (該当なし)

第4節 農用地造成 (該当なし)

第5節 洪水調節施設 (該当なし)

第6節 干拓施設 (該当なし)

第7節 農用地整備施設 (該当なし)

第8節 老朽ため池改修施設 (該当なし)

第6章 附帯工事計画 (該当なし)

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

令和7年度～令和13年度

第8章 環境との調和への配慮

本地区は既存施設の補修・更新工事であることから、大規模な掘削や盛土、新たな施設等の築造はしないため、景観及び周辺環境に及ぼす影響は軽微である。しかし、工事中に汚濁水が流出し、動植物等の生息環境に悪影響を及ぼす恐れがあるため、工事期間中、下流水路や小河川等に汚濁水が流出しないよう配慮する。

また、工事中、レッドリスト等に記載されている動植物を発見し、工事により生息環境に影響を及ぼす恐れがある場合は、専門家と協力の上、対策を講じる。

第9章 換地計画の概要 (該当なし)

第10章 事業費の総額及び内訳

1 当該事業にかかる費用

(第26-1表)

工 種	事 業 量	事 業 費 (千円)	備 考
純工事費			
かんがい施設	一式	758,000	
測量試験費	一式	65,000	
用地買収補償費	一式	7,000	
換地費	—	—	
計		830,000	
地方事務費	一式	41,500	
工事雑費	—	—	
合 計		871,500	

## 2 総費用

(単位：千円) (第26-2表)

区分	工種	事業着工時点の 資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間における 再整備費	評価期間終了時点の 資産価額	総費用
国 営 造 成 施 設	新宮ダム	874,975	0	0	302,304	210,611	966,668
	新宮ダム(分水設備)	0	0	0	393,461	67,825	325,636
県 営 造 成 施 設	導水幹線水路	10,090	179,441	0	137,390	18,955	307,966
	幹線水路	527,560	345,635	0	144,806	55,420	962,581
	1号支線水路	14,553	22,843	0	7,945	4,699	40,642
	2号支線水路	6,596	60,474	0	32,864	5,576	94,358
	3号支線水路	4,268	0	0	78,230	9,006	73,492
	4号支線水路	7,763	11,178	0	4,267	2,195	21,013
	5号支線水路	7,763	52,842	0	32,569	5,947	87,227
	計	1,453,568	672,413	0	1,133,836	380,234	2,879,583
関 連 事 業	かんがい排水事業 川之江地区	0	0	0	263,808	15,983	247,825
	土地改良総合整備事業 妻鳥地区	0	0	0	144,190	8,736	135,454
	土地改良総合整備事業 金田地区	0	0	0	187,458	11,358	176,100
	土地改良総合整備事業 川之江地区	0	0	0	146,220	8,859	137,361
	土地改良総合整備事業 山田井地区	0	0	0	279,494	16,934	262,560
	新農業水利システム保全 対策事業 川之江地区	12,183	0	0	29,425	2,607	39,001
	用水路(製品)	0	0	0	51,700	5,487	46,213
	用水路(現場打、ブロック積)	0	0	0	426,053	73,443	352,610
	計	12,183	0	0	1,528,348	143,407	1,397,124
	合 計	1,465,751	672,413	0	2,662,184	523,641	4,276,707

第11章 効用

1 年効果額及び年増加所得額

(第27表)

区分 効果項目	全体の効果額 (千円)		効果発生面積 (ha)	備考
	年総効果(便益)額	現況年総農業所得額 (年総増加所得額)		
食料の安定供給確保に関する効果	553,547	162,722		
作物生産効果	157,440	156,153	256.6	
品質向上効果	-	-		
営農経費節減効果	403,748	-	256.6	
維持管理節減効果	△ 7,641	6,569	256.6	
営農に係る走行経費節減効果	-	-		
農業の持続的発展に関する効果	-	-		
耕作放棄地防止効果	-	-		
災害防止効果(農業関係資産)	-	-		
農業労働環境改善効果	-	-		
農村の振興に関する効果	-	-		
災害防止効果(一般資産)	-	-		
地域用水効果	-	-		
一般交通等経費節減効果	-	-		
地籍確定効果	-	-		
国土造成効果	-	-		
非農用地等創設効果	-	-		
多面的機能の発揮に関する効果	-	-		
災害防止効果(公共資産)	-	-		
水源かん養効果	-	-		
景観・環境保全効果	-	-		
都市・農村交流促進効果	-	-		
その他の効果	15,209	-		
国産農産物安定供給効果	15,209	-	256.6	
計	568,756	162,722		(評価期間 47年)

2 総便益額

総便益額 <11,928,841千円>

第12章 関連する事業

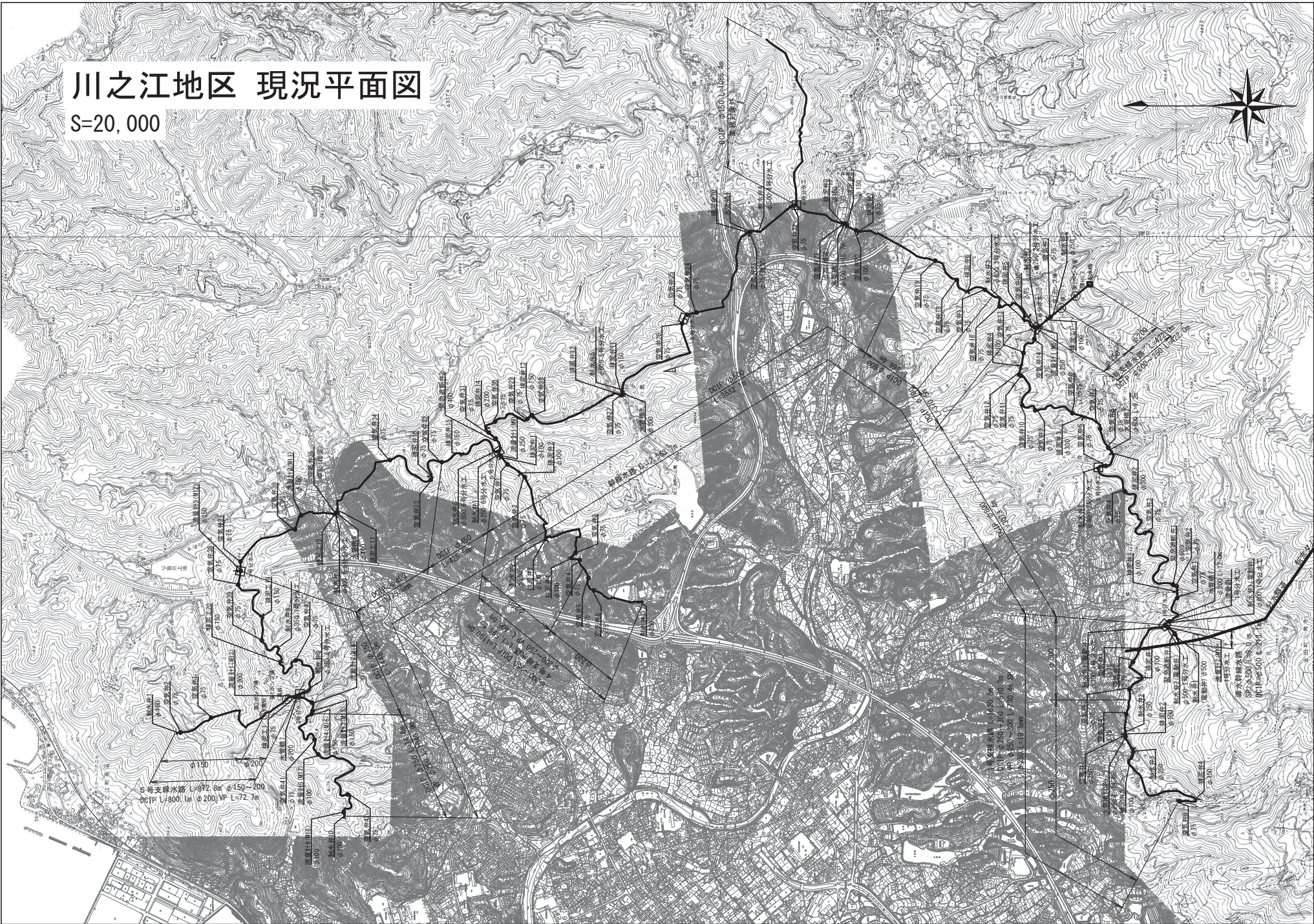
(該当なし)

第13章 現況・計画図面

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| 1 現況平面図          | 別添「現況平面図」参照              |
| 2 計画平面図及び土地利用計画図 | 別添「計画平面図」及び「土地利用計画図」のとおり |
| 3 主要構造図          | 別添「主要工事図面」のとおり           |

# 川之江地区 現況平面図

S=20,000



S号支線水路 L=672.8m φ150~200  
DCTP L=800.1m φ200 VP L=72.7m

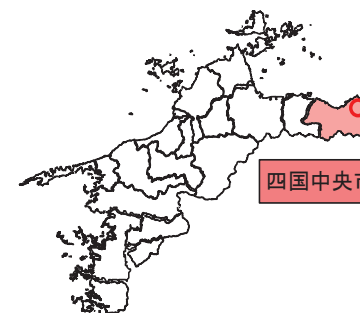
支線水路 L=420.5m  
DCTP L=280.0m φ150  
DCTP L=280.0m φ150  
DCTP L=280.0m φ150  
DCTP L=280.0m φ150

# 農業用排水施設整備事業

かわのえ  
愛媛県 川之江地区 計画平面図

縮尺1 : 50,000

県内位置図



四国中央市

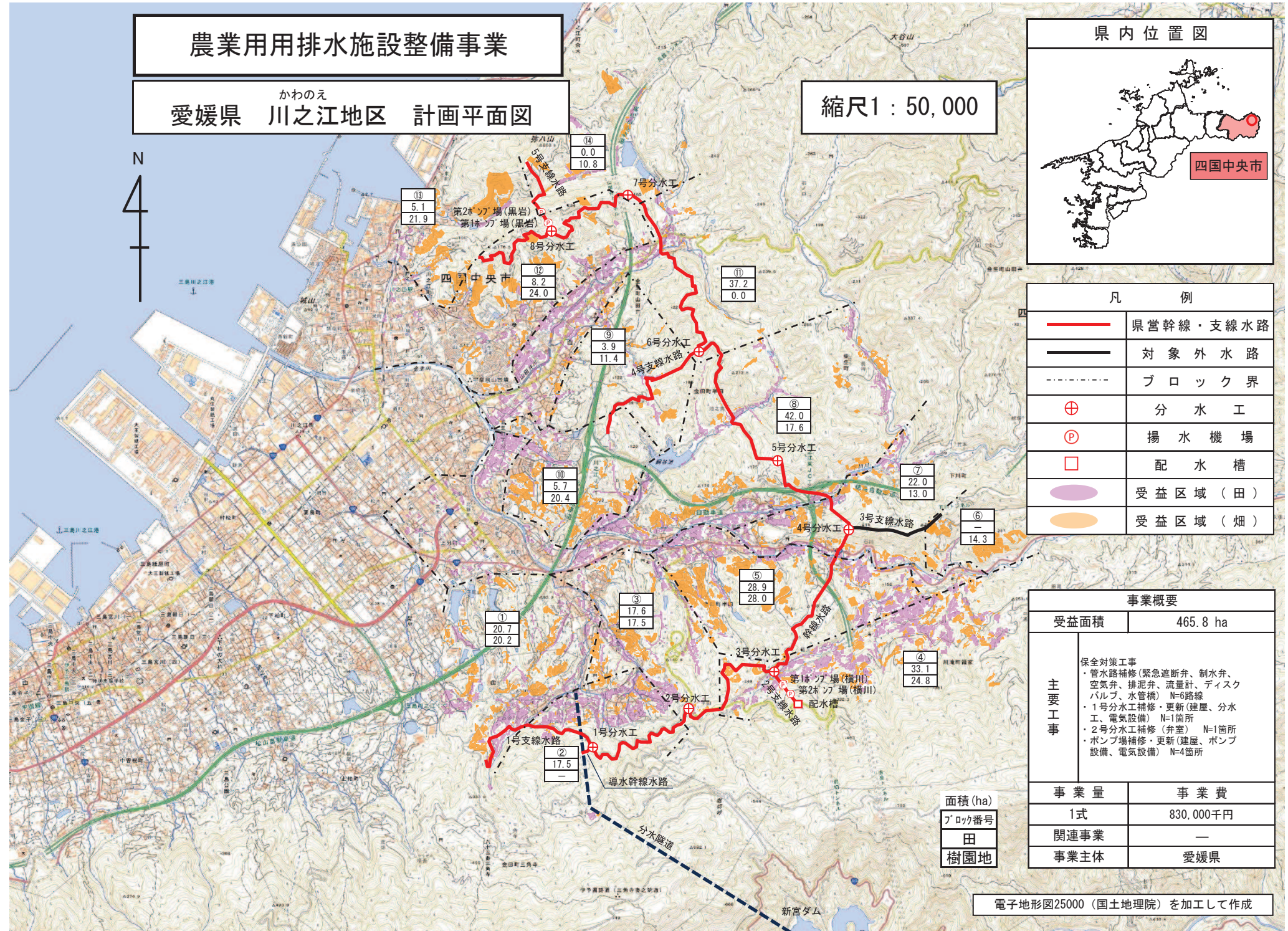


凡 例	
	県営幹線・支線水路
	対象外水路
	ブロック界
	分水工
	揚水機場
	配水槽
	受益区域(田)
	受益区域(畑)

事業概要	
受益面積	465.8 ha
主要工事	保全対策工事 ・管路補修(緊急遮断弁、制水弁、空気弁、排泥弁、流量計、ディスクバルブ、水管橋) N=6路線 ・1号分水工補修・更新(建屋、分水工、電気設備) N=1箇所 ・2号分水工補修(弁室) N=1箇所 ・ポンプ場補修・更新(建屋、ポンプ設備、電気設備) N=4箇所
	事業量 1式
関連事業	—
事業主体	愛媛県

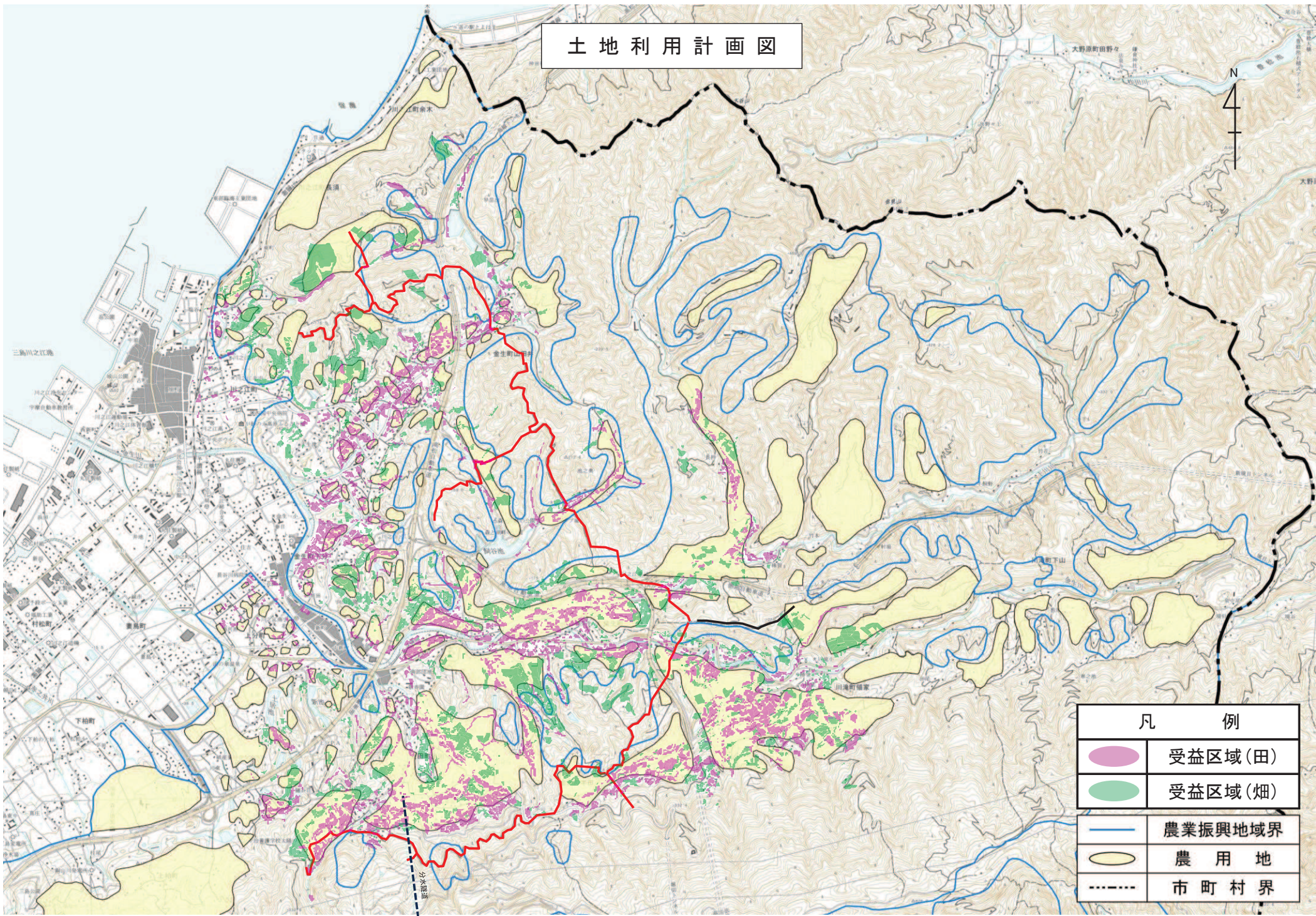
面積 (ha)	
ブロック番号	
田	
樹園地	





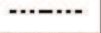
電子地形図25000 (国土院) を加工して作成





# 土地利用計画図

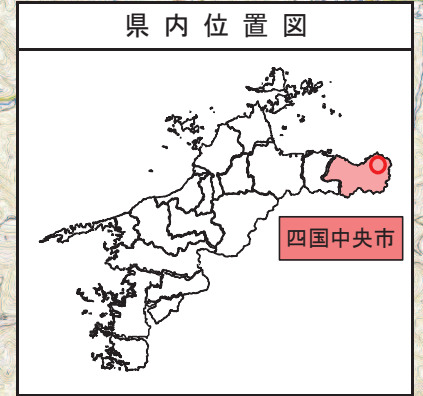


凡 例	
	受益区域(田)
	受益区域(畑)
	農業振興地域界
	農用地
	市町村界

# 川之江地区

## 主要構造図 (全体図)

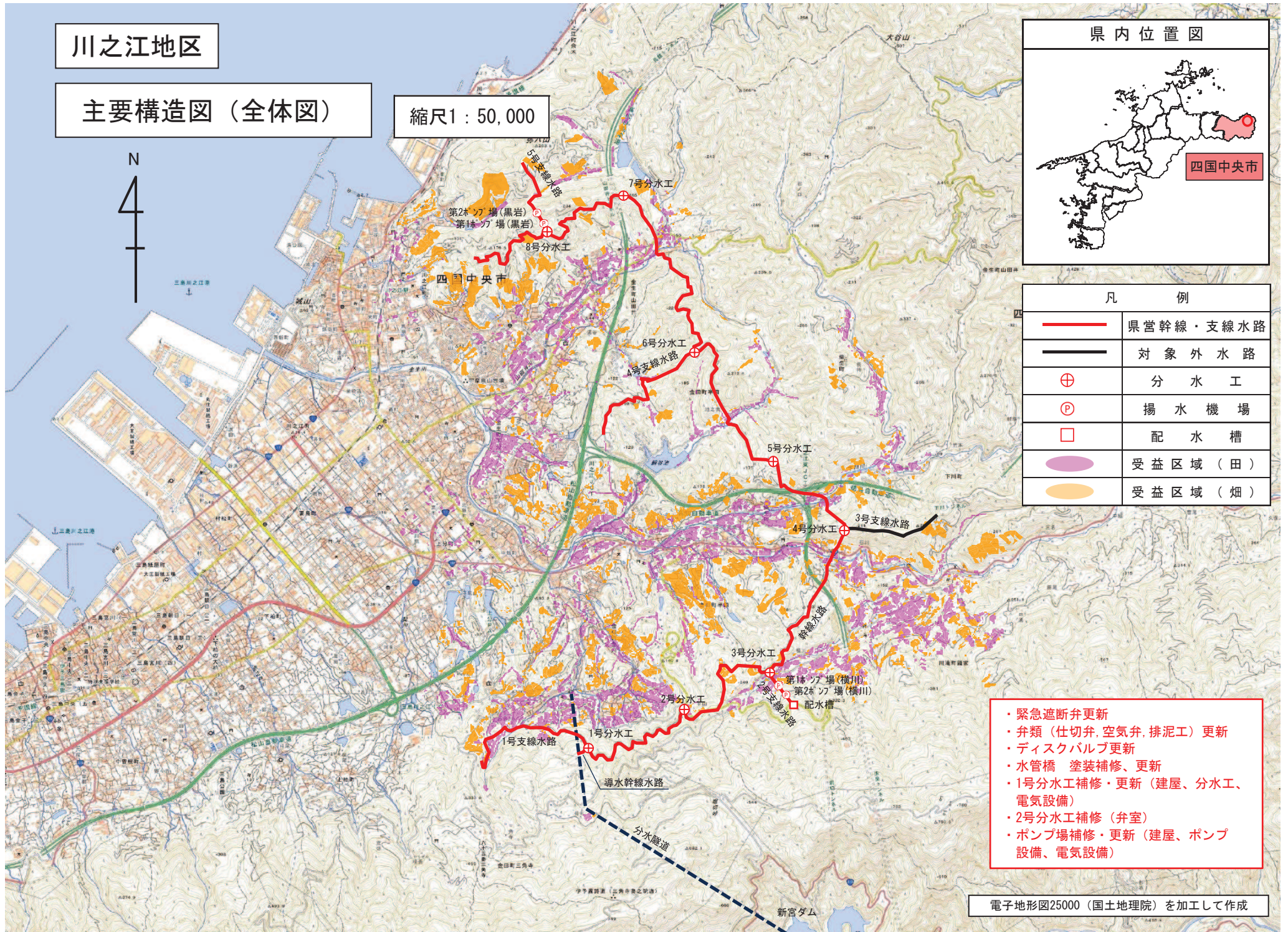
縮尺1 : 50,000



凡 例	
	県営幹線・支線水路
	対象外水路
	分水工
	揚水機場
	配水槽
	受益区域 (田)
	受益区域 (畑)

- ・緊急遮断弁更新
- ・弁類 (仕切弁, 空気弁, 排泥工) 更新
- ・ディスクバルブ更新
- ・水管橋 塗装補修、更新
- ・1号分水工補修・更新 (建屋、分水工、電気設備)
- ・2号分水工補修 (弁室)
- ・ポンプ場補修・更新 (建屋、ポンプ設備、電気設備)

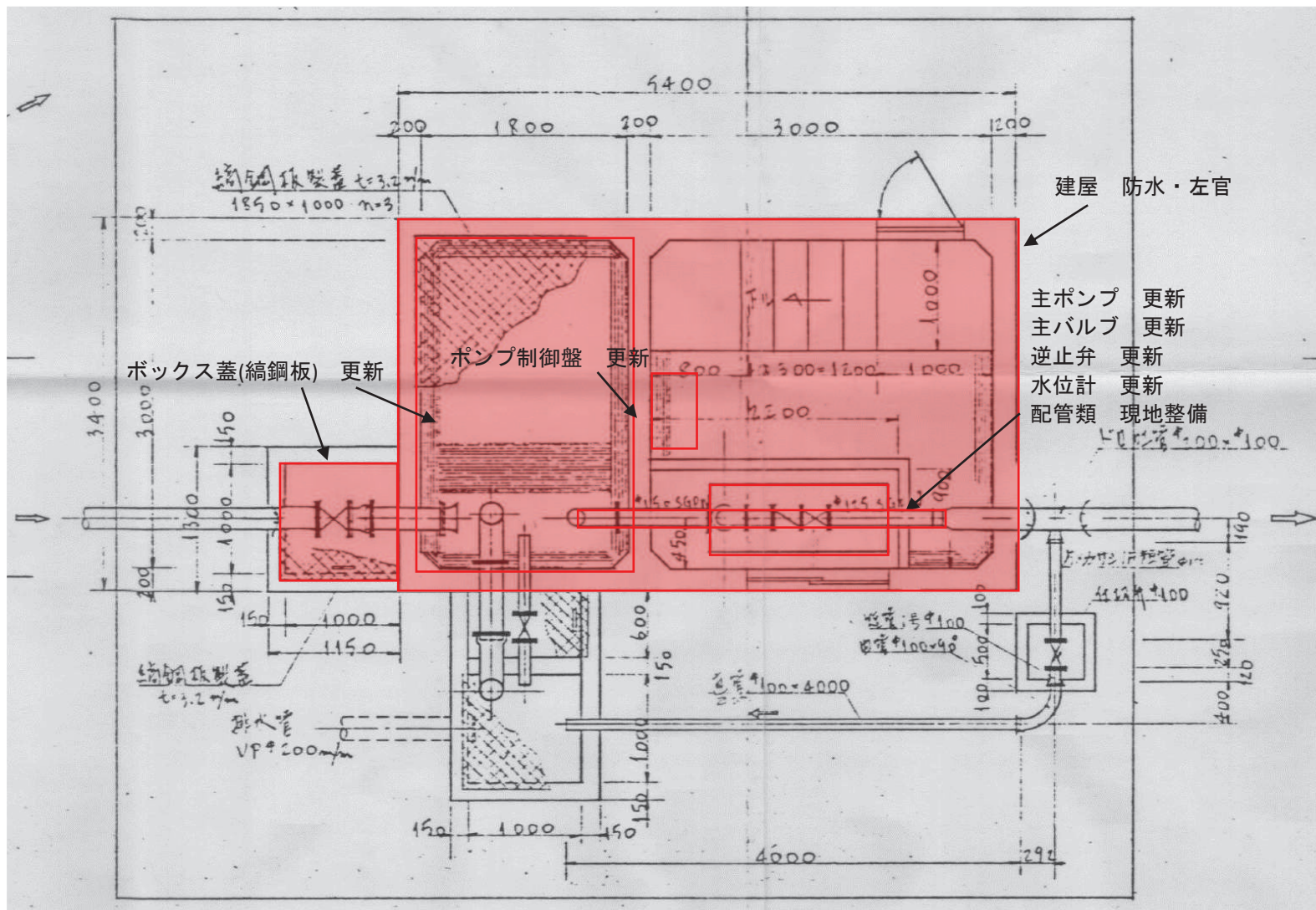
電子地形図25000 (国土地理院) を加工して作成



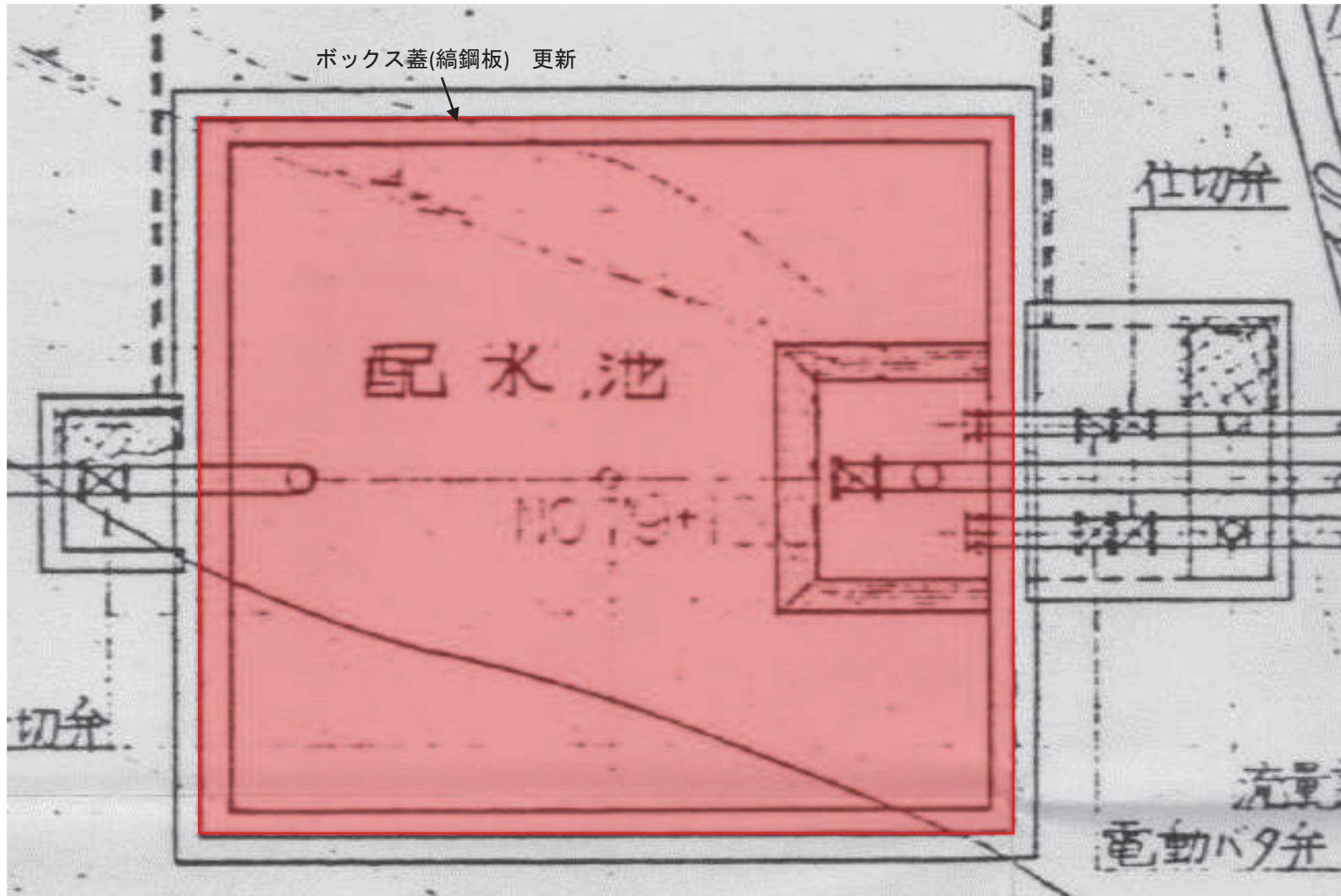




# 構造図 (2号支線 第2ポンプ場(黒岩))

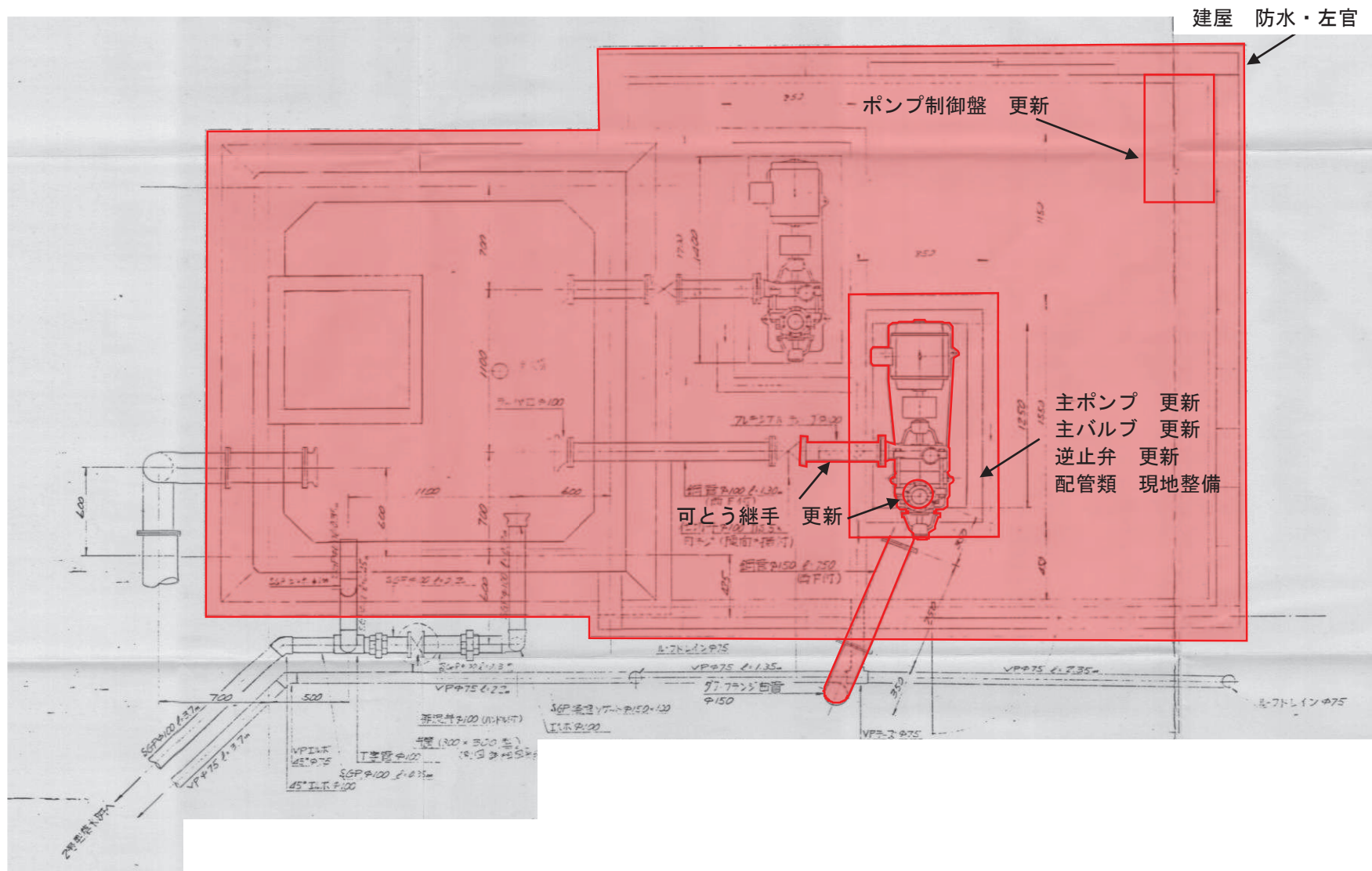


構造図 (2号支線 配水槽)





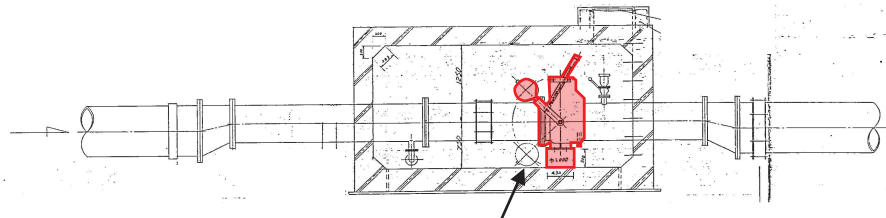
# 構造図 (5号支線 第2ポンプ場(黒岩))





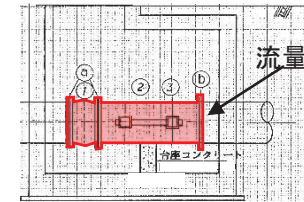
# 構造図

緊急遮断弁標準断面図



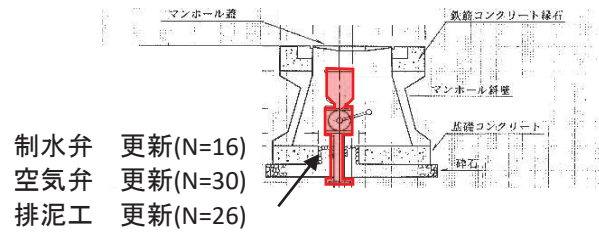
緊急遮断弁 点検・更新(N=2)

流量計標準断面図



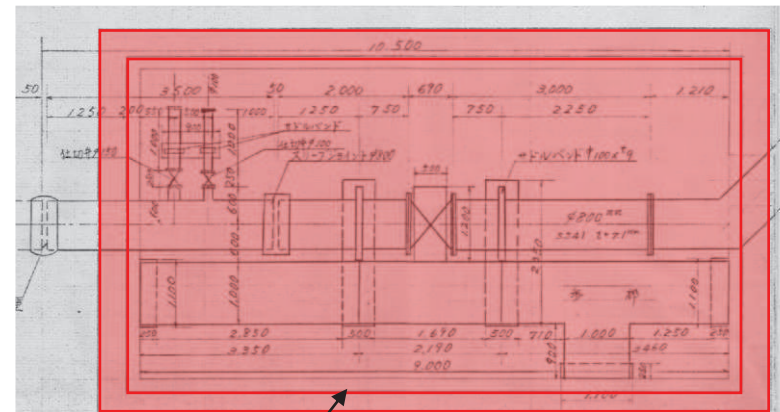
流量計 更新(N=12)

弁類標準断面図



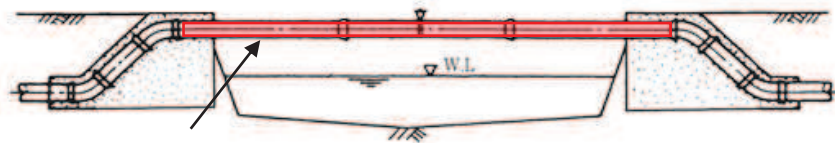
制水弁 更新(N=16)  
 空気弁 更新(N=30)  
 排泥工 更新(N=26)

制水弁2(2号分水工)弁室平面図



制水弁2(2号分水工)弁室 補修  
 (内外壁：ひび割れ補修、頂版：グリットメタル工法)

水管橋標準断面図



水管橋 塗装(N=7)  
 水管橋 更新(N=1)